

伊吹山を守る自然再生協議会(令和5年3月22日)報告資料

2023.3.22

ユウスゲと貴重植物を守り育てる会

I 令和4年度のユウスゲと貴重植物を守り育てる会事業の実施結果

1 活動実績

(1)伊吹山三合目獣害防止ネットの点検、維持補修、植生保全等

○作業内容 ・ネットの損傷点検、補修、ネット際・観察路の草刈り、・ネット内のススキ、ワラビ、スイバ、フジテンニンソウ等の雑草除去、秋の全面刈り

○作業日 ・ネット引き上げ 4月9日(林道の残雪多いため)
 ・ネットの点検、ネット際の草刈り等 4月～9月の原則として毎週木曜、日曜
 ・ネット内の全面刈り 11月6日、27日 リンドウなど秋の花が残るため11月実施)
 合計実作業人数 208人日(令和3年度 192人日)

【課題など】

- ・設置10年を経過した樹脂ネットを順次金属柵に張り替え必要
- ・カタクリ自生地ネット(2か所)の張替え、エイザンスミレネットの除去と観察ルート設置



4月9日ネット引き上げ



5月30日フジテンニンソウ刈取り



7月17日観察路草刈り



11月6日ネット下ろし

(2)金属柵の新設

(株)資生堂などの支援により三合目に周囲約180mの金属柵を新設。(9/15.16)

設置作業は、資生堂、ジョイいぶきの皆さんとともに設置。なお、設置個所は三合目で以前最も豊かなユウスゲ群落がみられた場所を選定。

設置前の9月3日に簡易な植生調査を実施し、今後継続的な植生調査で回復状況を記録予定



9月15日金属柵支柱設置



9月16日金属柵設置作業



9月16日金属柵設置作業



9月16日金属柵設置完了

(3)植物観察会の開催

次のとおり三合目で毎月観察会を開催。

開催日	参加者	観察できた主な花	備考
4月24日	10人	アマナ、イカリソウ、イブキスミレ、ウスバサイシン、エイザンスミレ、エンレイソウ、カタクリ、クサボケ、ササバエンゴサク、スハマソウ、タチツボスミレ、ツボスミレ、ニリンソウ、ヒトリシズカ、ヤブレガサ(若葉)、ヤマエンゴサク	ネット内と高屋
5月22日	9人	アキグミ、アマドコロ、アヤメ、イブキスミレ(閉鎖花)、イブキノエンドウ、イブキシモツケ、ウマノアシガタ、エビネ、エゾノタチツボスミレ、オドリコソウ、カキドオシ、カナビキソウ、カマツカ、クサタチバナ、クサボケ、クルマムグラ、ゴマノキ、サワフタギ、シラユキスミレ、タチシオデ、タニウツギ、チゴユリ、ツボスミレ、ナルコユリ(蕾)、ハクサンハタザオ、フタリシズカ、フデリンドウ、ホタルカズラ、ミツバウツギ、ミツバツチグリ	ネット内、高屋、エビネ辺り

6月26日	11人	アキノタムラソウ、イブキトラノオ、イブキノエンドウ、イブキフウロ、ウツボグサ、オカタツナミソウ、オカトラノオ、カラマツソウ、キバナノカワラマツバ、キバナノレンリソウ、クサフジ、クルマバナ、コウゾリナ、ササユリ、スズサイコ、タカトウダイ、ノアザミ、ハクサンフウロ、ユウスゲなど	ネット内
7月24日	59人	ユウスゲ、オトギリソウ、シュロソウ、クルマバナ、ヤマハギ、ツリガネニンジン、コオニユリ、ワレモコウ、コマツナギ、ナンテンハギ、ハクサンフウロ、スズサイコ、キバナノカワラマツバ、カワラマツバ、マイサギソウ、アキノタムラソウ、タカトウダイ、シモツケソウ、オカトラノオ、クサフジ、ルリトラノオなど	ユウスゲまつりとして開催
8月21日	8人	キンミズヒキ、ハクサンフウロ、ツリガネニンジン、イブキセリモドキ、アキカラマツ、キセワタ、コバギボウシ、イブキボウフウ、カワラナデシコ、タムラソウ、ヒメヤブラン、ナンテンハギ、シラヤマギク、ノダケ、ゲンノショウコ、ツルボ、オトギリソウなど	ブタクサ除去
9月25日	14人	オオバクサフジ、ステゴビル、ヤマハッカ、イブキアザミ、シロヨメナ、ハクサンフウロ、センブリ(蕾)、イブキヒメヤマアザミ、ヤマラッキョウ(蕾)、リンドウ(一輪)、アキノキリンソウ、イブキトリカブト(一輪)、ナンテンハギ、ツルニンジンなど	一合目、林道も観察。センブリ、リンドウ 10/22でも盛り

【課題など】 次年度以降は新たに 10 月の観察会実施検討



4月24日イブキシミレ



5月22日クサタチバナ



6月26日イブキトラノオ



7月24日コオニユリ



8月21日キセワタ



8月21日ブタクサ除去協働作業



9月25日ステゴビル



10月22日センブリ

(4)ユウスゲまつり

米原市と共催でユウスゲまつり 7月24日(日)開催 天候:晴れ 参加者 59名

- ① 会場:ジョイいぶき芝生広場:アルプホルン・オカリナ演奏、萩原浩司さん講演
三合目:植物観察会は3班で実施。

*ユウスゲまつり前に開催予定のユウスゲ観察会(2日間)は大雨で林道通行止めのため急遽中止。

【課題など】 ユウスゲ観察会をまつり当日以外にも設定し、多くの参加者に鑑賞の機会を創出



アルプホルン演奏



三合目ユウスゲ群落



三合目草原と植物観察会



植物観察のガイド

(5) 花の名札の作成、設置

花の説明板は、解説文を改訂し設置 約130枚

(6)学校の環境学習・マスコミ等への対応

○学校関係

① 学校登山同行、ガイド

大東中学校(6/2)、伊吹山中学校・伊吹小学校・春照小学校(6/10)、
滋賀大学附属特別支援学校(9/16)

② 伊吹山学習など座学

大東中学校 1年(5/11)、伊吹山中学校 1年(5/26)、伊吹小学校 4年(6/6、10/27)、
春照小学校 4年(9/20)、関西創価小学校(7/22)、滋賀県立大学(7/29)

○団体

ジョイいびきユウスゲ観察会(7/18) : 35名参加 ガイド対応(5名)

関西自然保護機構ガイド、シンポジウム参加(8/21)

○マスコミ

・NHK 日本百低山 伊吹山 ガイド(6月)

・NHK ネイチャーシリーズ 花上がる伊吹山
ガイド(7/21~23)

(7)花だよりの発行

○4月~9月に毎月発行。1,500枚(4~6月)、
2,000枚(7~9月)印刷。(6月分1,000枚増刷)。
上野区全戸、市内の公共施設、インフォメーションセン
ター配置。米原市 HP 掲載 JA伊吹支店に掲示

○表面 季節の花紹介(解説・短歌付き)、

裏面 活動報告、牧野富太郎特集連載、観察会予告等



令和4年4月号表面



令和4年5月号裏面

(8)その他の活動

外来園芸種ジギタリスの除去(7月1日)

全国的に自然界での繁殖が問題となっているジギ
タリスの群落を4合目上で確認し、米原市に確認の
上、根こそぎ除去し持ち帰り処分



群生するジギタリス



根こそぎ除去作業

II 令和5年度の主な活動計画

1 活動目的

- ① これまでの継続的な取組で3合目における獣害防止柵内の植生の回復が維持され、昨年度新たな金属柵の設置により保全エリアの拡大が図れた。今年度も引き続き貴重な植生の保全に取り組む。
- ② 伊吹山の豊かな自然を知って楽しみ、生態系保全の課題も含めた環境学習をして頂けるよう普及啓発に取り組む。
- ③ 三合目の獣害防止柵内の植生状況を調査・記録し、今後の生態系保全対策に活用できるようデータ管理する。

2 活動計画

(1)獣害防止柵の設置、メンテナンス

3月 雪解けに合わせてネットを引き上げ、必要な補修(開始日 令和5年3月9日、15日)



3月9日ネット引き上げ



ネット引き上げ



カタクリ群生地のネット設置



早くも咲いたセツブンソウ

4月～10月 獣害防止柵の点検、補修
作業日：原則木曜と日曜日(4月、10月は原則日曜日)
11月 ネット引き下げ、看板撤去

(2) ネット内の植生保全等

5月～10月 ススキ・わらび等の刈取り、ネット際・観察路の草刈り、花名札の設置
11月 ネット内全面刈り
12月 ネット内の刈取りススキなどの搬出

(3) 植生の調査

4月～10月 ネット内の植生調査、記録(月1回程度)

(4) 植物観察会

4月から10月までの毎月開催予定
4/23、5/21、6/25、8/20、9/24、10/15 (7月はユウスゲまつりとして開催)

(5) ユウスゲまつり(米原市地域振興課委託事業予定)

開催日：7/23,24,25

内容：ゲストを招くメインは7/23(日)とし、24(月)、25(火)もマイクロバスで観察会実施予定

(6) 環境学習

米原市内の小中学校等の環境学習を支援

(7) 啓発

「伊吹山花だより」を4月から9月まで毎月発行(各2,000部)